



TVチューナー搭載アップ・スキャンコンバーター・ユニット

# **DISPL TV**

## **UP SCAN CONVERTER UNIT**

**MICOMSOFT**

---

### **取扱説明書**

---

この度は弊社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に本説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。

※本説明書に記載される名称は一般に各社の登録商標です。

# もくじ

	ページ
本機の特徴	2
本機の動作保証する映像	2
使用上のご注意	3～5
製品内容	6
保証期間	7
サポートナンバーシールに関して	7
各部の名称	8～11
ボタンの特殊機能	12
接続図	12～13
対応ディスプレイ	14
対応ディスプレイの注意事項	14
スクリーン・メニュー	15
メニューの操作方法	16
各メニュー項目の解説	16～20
リモコンの使用準備	20
リモコン各部の名称と機能	20～22
リモコンの受光範囲	22
トラブルシューティング	23～24
仕様	25

## 本機の特徴

「DISPL TV」は、パソコン用のディスプレイにNTSC規格に準拠したビデオ映像を映すことができる装置です。

### TVチューナー搭載

パソコン用のディスプレイでTV番組の視聴が可能です。

### プログレッシブ出力対応

ちらつきの少ないくっきりとした映像を映すことができます。

### 画質調整機能搭載

色調整、ガンマ補正など、画質をお好みに調節可能です。

### ヘッドフォン端子搭載

「DISPL TV」に直接ヘッドフォンを接続し音声を楽しむことができます。音質調整機能も搭載しています。

### OSD (オンスクリーン・ディスプレイ) による簡単操作

OSD表示と前面パネルのボタン操作で簡単に操作可能です。

### 赤外線リモコン付属

リモコンを用いて離れたところからの操作が可能です。

## 本機の動作保証する映像

「DISPL TV」では、NTSC規格に準拠した以下のビデオ映像での動作を保証しています。

- ・家庭用ゲーム機の映像※
- ・ビデオディスク・プレイヤー (DVD, LDプレイヤー等) の映像
- ・外部TVチューナー (BS/CSチューナー等) の映像
- ・ビデオカメラの出力するカメラ映像

※「NEOGEO」「AVファミコン」の映像を入力すると画面が歪む現象が発生しますが、これは本機の仕様です。

以下の映像での動作保証はいたしかねます。

- ・ビデオテープの再生映像
- ・モノクロCCDカメラなどの出力するモノクロ映像

## 使用上のご注意

「DISPL TV」は精密な電子機器です。ご使用時には以下の点にご注意ください。

### ■本体に関して

・本機は、室内での使用を前提として設計された民生用の装置です。車両、船舶、航空、原子力施設、軍事用途、屋外など過酷な条件での動作保証はいたしかねます。

・本機は、業務用途の使用 (たとえば、1年間電源を切らずに連続使用するなど) を前提としていません。このような用途での動作保証はいたしかねます。

・本機を長時間使用すると、本機およびACアダプタが高温になることがあります。また、熱のこもりやすい場所 (ディスプレイの上、AVラックの中等) でのご使用はおやめください。

・ディスプレイを接続した状態でビデオテープの早送り再生 (高速再生) および巻き戻し再生は行わないでください。不安定な映像信号が連続的にディスプレイに送られることがあり、ディスプレイの故障の原因となる可能性があります。

・長時間映像を表示し続けると、ディスプレイ画面に映像の焼き付きが起ることがあります。また、本機の出力映像を明るくしすぎると焼き付きの原因となる場合があります。特にプロジェクション方式のディスプレイでは焼き付きが起りやすいのでご注意ください。

・本機を直射日光の当たるところに置かないでください。

・高温多湿、衝撃を加えるなどの極端な条件下でのご使用はおやめください。

・寒い屋外から (温度差の激しい) 暖房されている屋内に持ち込むと、本機の表面および内部に水滴がつくことがあります。そのまま使用されると故障の原因になりますので、十分室温になじませてからご使用ください。

### ■ACアダプタに関して

・本機の電源には必ず付属のACアダプタをご使用ください。市販のACアダプタや他の製品付属のACアダプタを使用すると、本機の故障や、火災の原因となります。

・本機付属のACアダプタを本機以外に使用しないでください。本機以外に使用されるとACアダプタや接続機器の故障の原因となります。

・長期間本機を使用しない場合はACアダプタをコンセントから抜いてください。

・ACアダプタが破損した場合は、すぐにご使用を中止し、弊社までご連絡ください。ケーブルやコネクタの配線が露出したままのご使用は、漏電、感電、火災などの原因となり大変危険です。

・本機やACアダプタから煙が出たり、変なにおいがするときは、直ちに使用を中止し、ACアダプタをコンセントから取り外した後、弊社までご連絡ください。ACアダプタから煙が出たり変形している場合は、ACアダプタが非常に高温になっている場合がありますので、火傷に注意し、素早く取り外してください。

## ■リモコンと乾電池に関して

・リモコンを人に向けて操作しないでください。

・リモコンは精密機器ですので、落としたり、強い衝撃を加えないでください（故障の原因となります）。

・ぬれた手でリモコンを操作しないでください（感電のおそれがあります）。

・リモコンに乾電池を入れる際は極性を守ってお使いください。極性を間違えるとリモコンの故障の原因となります。

・リモコンの上に物を置いたままにすると赤外線が出続け、電池を消耗する場合がありますので、リモコンの上には物を置かないでください。

・乾電池の極性（+，-）は正しく入れてください。間違えて入れると液漏れ・発熱・発火の原因となります。

・古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使用しないでください。

・乾電池を火気に投じないでください。

・充電電池（ニッカド，ニッケル水素，リチウムイオン等の二次電池）は絶対に使用しないでください（ショート時に発火する危険性が非常に大きいため）。

・使用済の乾電池は電池回収ボックスに投函するかお住まいの地方自治体の定める処分基準に従ってください。

・ぬれた手で乾電池を触らないでください（感電のおそれがあります）。

・乾電池は誤飲しないよう十分ご注意ください。

## ■その他

・各ケーブル・コネクタを着脱するときは、断線を防ぐため、ケーブルを引っ張らず、コネクタを持って行ってください。

・本機に付属しているケーブルを他の用途に使用されたときの動作保証はいたしかねます。

・本機および付属品の分解・改造は行わないでください。分解・改造後の動作保証および修理はいたしかねます。

・本機を日本国以外の国や地域（海外等）で使用された場合の動作保証はいたしかねます。

・各種端子の接続は、本取扱説明書の記載通り、正しく接続してください。

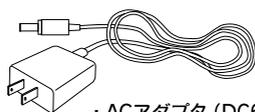
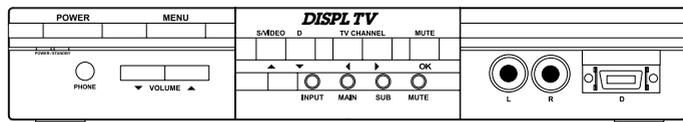
・「画面の点滅」|「激しい色の変化」|「激しい動き」を見ると気分が悪くなるような体質をお持ちの方は本機のご使用をご遠慮ください。大画面のディスプレイをお使いの場合、部屋を明るくし、ディスプレイとの距離を十分取ってお使いください。

・本取扱説明書の記載に従わず発生したいかなる事故、損害に関しても弊社は一切責任を負いかねます。

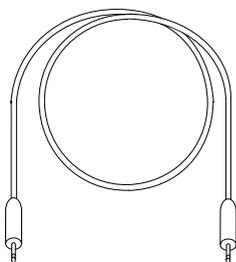
## 製品内容

本製品のパッケージ開封後、以下の本体および付属品が全て揃っているか確認してください。欠品があった時はお買い上げいただいた販売店にご連絡ください。

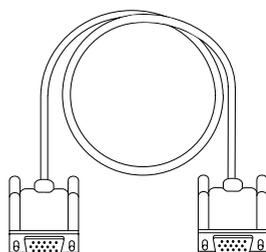
### ・「DISPL TV」本体



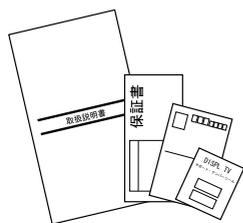
・ACアダプタ (DC6V, 2A)



・ステレオ音声ケーブル  
(3.5φピンジャック)



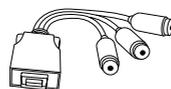
・アナログRGBケーブル  
(HD-SUB15ピン-HD-SUB15ピン)



- ・取扱説明書 (本書)
- ・保証書
- ・ユーザズ・カード (葉書)
- ・サポート・ナンバーシール



・音声延長ケーブル  
(RCAメス-RCAオス)



・コンポーネント→D端子  
変換ケーブル



・リモコン

## 保証期間

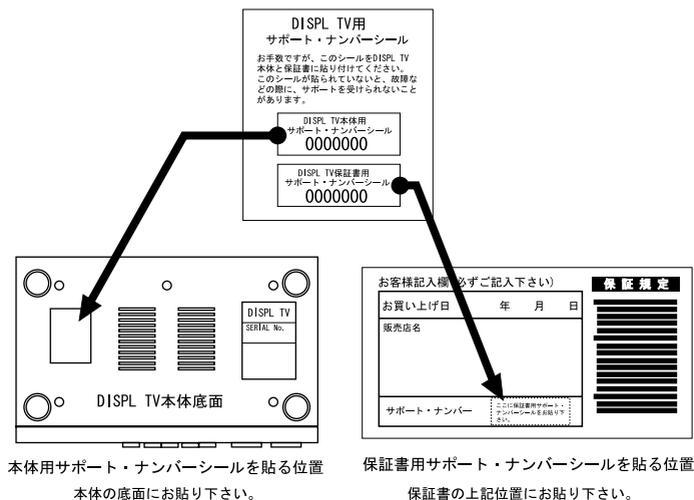
本機の保証期間はご購入日から6ヶ月です。但し本機の生産完了後5年以内にお買い上げいただいた場合に限りです。それ以降のサポートに関しては弊社までお問い合わせください。

有償・無償を問わず、本機のサポート期限は生産完了後5年以内です。それ以降は部品等の供給の問題から、故障箇所によっては修理できない場合があります。

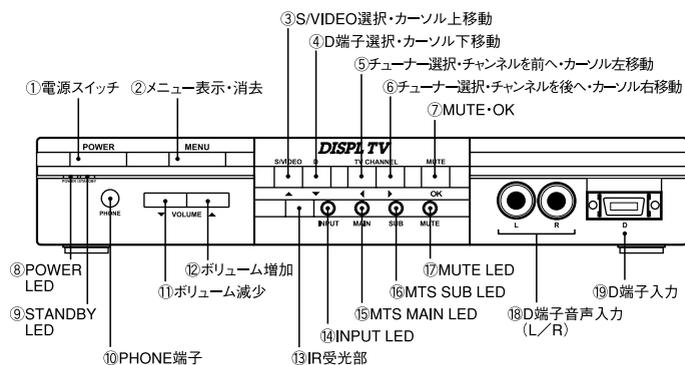
## サポート・ナンバーシールに関して

同梱の「サポート・ナンバーシール」を「DISPL TV」本体と保証書の指定の場所にお貼りください。弊社での有償・無償サポートの際には「サポート・ナンバーシール」の貼付が必須です。

修理依頼等で製品をお送りいただいた際に「サポート・ナンバーシール」が貼られていない場合は、弊社の判断にて貼らせていただくことがあります。



# 各部の名称



## ■各部の説明（フロントパネル）

### ①電源スイッチ

「DISPL TV」の電源をオン、スタンバイにします。

### ②メニュー表示・消去

「DISPL TV」のOSD（オンスクリーン・メニュー）を表示、消去します。

OSD表示時は、メニュー項目から一段階上の項目に抜けるときに使用します。メニューの最上項目から抜けると、OSDは画面から消えます。

### ③S/VIDEO選択・カーソル上移動

入力をSビデオ、ビデオ入力に切り替えます。  
OSD表示時は、カーソルを1つ上に移動します。

### ④D端子選択・カーソル下移動

入力をD端子入りに切り替えます。  
OSD表示時は、カーソルを1つ下に移動します。

### ⑤チューナー選択・チャンネルを前へ・カーソル左移動

入力をチューナー入力（TV）に切り替えます。  
チューナー入力選択時は、チャンネルを1つ前に戻します。  
OSD表示時は、値を1つ減少させます。

### ⑥チューナー選択・チャンネルを後へ・カーソル右移動

入力をチューナー入力（TV）に切り替えます。  
チューナー入力選択時は、チャンネルを1つ先に進めます。  
OSD表示時は、値を1つ増加させます。

### ⑦MUTE・OK

音声をミュート（消音）、ミュート解除します。  
ミュート時には画面右上に赤い文字で「MUTE」と表示されます。  
ミュート解除時にはボリューム調整画面が表示されます。  
OSD表示時は、メニュー項目の一段階下に入る時に使用します。

### ⑧POWER LED

「DISPL TV」の電源がオンの時、緑色に点灯します。オフの時は消灯します。また、リモコンからデータを受信時に点滅します。

### ⑨STANDBY LED

「DISPL TV」がスタンバイ時（ACアダプタから電力が供給されている時）、赤色に点灯します（つまり、電源オン時も点灯します）。

### ⑩PHONE端子

ヘッドホン音声出力端子です。ここから出力される音声は、「DISPL TV」の音声ボリュームと「AUDIO\_SET」の影響を受けます。  
「DISPL TV」がスタンバイ時はLINE INから入力された音声のみ出力されます。音量は電源オン時のそれとなります。  
電源オフ時（ACアダプタから電力が供給されていない時）は、音声は出力されません。

### ⑪ボリューム減少

「DISPL TV」の音声出力（PHONE端子とLINE OUT端子）のボリュームを下げます。ただし、LINE INから入力された音声をスルーする場合、LINE OUT端子の出力には影響しません（PHONE端子の出力には影響します）。

### ⑫ボリューム増加

「DISPL TV」の音声出力（PHONE端子とLINE OUT端子）のボリュームを上げます。ただし、LINE INから入力された音声をスルーする場合、LINE OUT端子の出力には影響しません（PHONE端子の出力には影響します）。

### ⑬IR受光部

リモコンからの赤外線を受光する部分です。リモコン使用時はここが障害物などで遮蔽されないように設置してください。

### ⑭INPUT LED

現在選択している映像入力に映像信号が検出されている時、点灯します。  
入力がチューナーの際には点灯しません。

### ⑮MTS MAIN LED

二重音声（MTS）で主音声（MAIN）を選択時、点灯します。

## ⑯MTS SUB LED

二重音声 (MTS) で副音声 (SUB) を選択時、点灯します。

## ⑰MUTE LED

音声ミュート時に点灯します。

## ⑱D端子音声入力 (L/R)

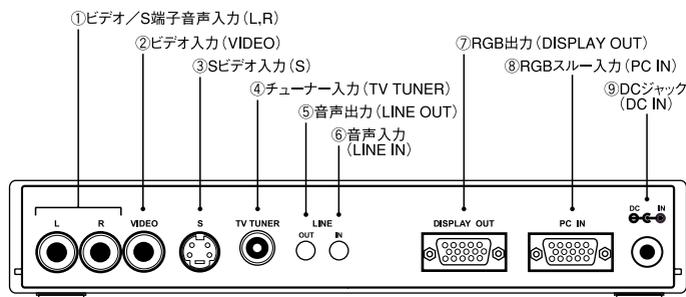
D端子入力時の音声入力端子です。

コンポーネント→D端子変換ケーブルを用いて、オーディオケーブルの長さが足りなくなった場合は、添付の音声延長ケーブルを用いて長さを調節してください。

## ⑲D端子入力

D端子入力時の映像入力端子です。

「DISPL TV」で入力できる映像はD1映像のみです。D2, D3, D4映像は変換できませんのでご注意ください。



## ■各部の説明 (リアパネル)

### ①ビデオ/Sビデオ端子音声入力 (L, R)

ビデオ端子, Sビデオ端子入力時の音声入力端子です。

### ②ビデオ入力 (VIDEO)

ビデオ端子入力時の映像入力端子です。

ビデオ入力とSビデオ入力は排他利用で、同時に使用することはできません。ビデオ入力とSビデオ入力を同時に行った場合、Sビデオ入力が優先されます。

### ③Sビデオ入力 (S)

Sビデオ端子入力時の映像入力端子です。

ビデオ入力とSビデオ入力は排他利用で、同時に使用することはできません。ビデオ入力とSビデオ入力を同時に行った場合、Sビデオ入力が

優先されます。

### ④チューナー入力 (TV TUNER)

チューナー端子入力時の映像・音声入力端子です。

### ⑤音声出力 (LINE OUT)

「DISPL TV」の電源オン時は、選択された入力の音声に、ボリューム設定と「AUDIO\_SE T」の設定を反映したものが出力されます。スタンバイ時は、LINE INから入力された音声をそのままスルー出力します。

### ⑥音声入力 (LINE IN)

「DISPL TV」の電源がスタンバイ時、または電源オフ時に音声出力 (LINE OUT) から出力させたい音声 (たとえばパソコンのサウンド出力等) を入力します。

### ⑦RGB出力 (DISPLAY OUT)

「DISPL TV」の電源ON時は、選択された入力映像をRGBに変換した後、アップスキャンして出力します。スタンバイ時は、RGBスルー入力 (PC IN) から入力されたRGB信号をそのままスルー出力します。

### ⑧RGBスルー入力 (PC IN)

「DISPL TV」の電源がスタンバイ時または電源オフ時に、RGB出力 (DISPLAY OUT) から出力させたい映像 (例えばパソコンのRGB出力等) を入力します。

### ⑨DCジャック (DC IN)

ACアダプタのDCジャック接続端子です。

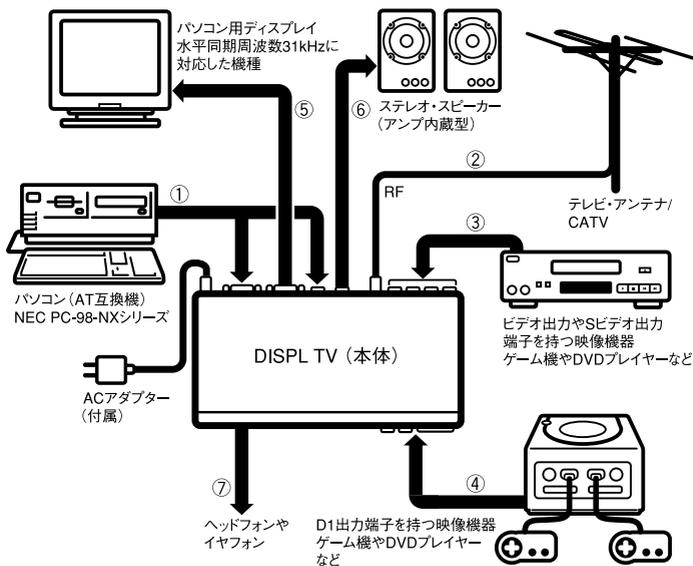
必ず「DISPL TV」付属のACアダプタを使用してください。他のACアダプタは使用しないでください。

# ボタンの特殊機能

## ・リセット機能

チューナー選択の2個のボタン（左右）を同時に押しながら電源を入れると、「DISPL TV」のOSDメニュー設定を工場出荷時と同じ状態にリセットすることができます（OSDメニューの「DEFAULT」機能での初期化とは動作が異なります）。

## 接続図



上図の①～④は「DISPL TV」に対する入力、⑤～⑦は出力を示します。各入出力は以下の要領で接続してください。

## ■入力

### ①パソコンからのRGB映像入力、音声入力

スタンバイ時、または電源オフ時に「DISPLAY OUT」、 「LINE OUT」からスルー出力させるRGB映像と音声を入力します。RGB映像は付属のHD-SUB 15ピン・アナログRGBケーブルで、音声入力は付属のステレオ音声ケーブルで「DISPL TV」に入力してください。

### ②TVアンテナ/CATVからの映像・音声入力

「DISPL TV」搭載のチューナーにTVアンテナ/CATVからの映像・音声を入力するには、アンテナ線の先にF型コネクタもしくは同等品（別売）を取り付け、「TV TUNER」端子に接続してください。F型コネクタもしくは同等品のアンテナケーブルへの取り付け方法は、それぞれのコネクタ付属の取扱説明書を参照してください。

### ③ビデオ・Sビデオ入力、音声入力

ビデオ出力もしくはSビデオ出力と音声出力を持つ機器（ゲーム機やDVDプレイヤーなど）からの映像・音声を入力するには、ビデオケーブルもしくはSビデオケーブルを「VIDEO」端子または「S」端子に接続し、音声ケーブル（RCAコネクタ）を「L」「R」端子に接続してください。ビデオ入力とSビデオ入力は排他利用で、同時に使用することはできません。ビデオ入力とSビデオ入力を同時に行った場合、Sビデオ入力が優先されます。

### ④D端子入力、音声入力

D1出力と音声出力を持つ機器（ゲーム機やDVDプレイヤーなど）からの映像・音声を入力するには、D端子ケーブルを「D」端子に接続し、音声ケーブル（RCAコネクタ）を、本機前面の「L」「R」端子に接続してください。「DISPL TV」で入力できる映像はD1映像のみです。D2、D3、D4映像は変換できませんのでご注意ください。

## ■出力

### ⑤RGB出力

「DISPL TV」に対応したディスプレイを接続してください。接続の際にはディスプレイに付属したRGBケーブルもしくは同等品を用いてください。

### ⑥音声出力

アクティブ・スピーカー（アンプ内蔵型スピーカー）やオーディオアンプに接続してください。接続の際のケーブルは別途お買い求めください（抵抗なしのものを使用してください）。

### ⑦ヘッドフォン出力

ヘッドフォンやイヤフォンを接続してください。

## 対応ディスプレイ

「DISPL TV」で使用できるディスプレイの条件は以下の通りです。

- ・水平同期周波数が31kHzに対応したもの
- ・垂直同期周波数が60Hzに対応したもの
- ・解像度が640×480ドットに対応したもの
- ・アナログRGB端子がHD-SUB15ピンのも

## 対応ディスプレイの注意事項

- ・液晶ディスプレイでの動作保証はいたしかねます。
- ・水平同期周波数が31kHzに対応していても640×480ドットの解像度に対応していないディスプレイでの動作保証はいたしかねます。
- ・富士通「FM-TOWNS」専用ディスプレイには対応していません。
- ・SHARP「X68000」「X68030」専用ディスプレイには対応していません。
- ・水平同期周波数24kHz専用ディスプレイ（NEC「PC-9801」シリーズ用等）には対応していません。
- ・水平同期周波数15kHz専用ディスプレイには対応していません。
- ・デジタルRGB、DVI、DFP端子のみを持つディスプレイには対応していません。
- ・Apple「Macintosh」専用ディスプレイには対応していません
- ・光線銃やライトペンなど画面の走査線を直接読み取る装置は使用できません。
- ・中残光、長残光ディスプレイは画面に残像が残るためおすすめできません。
- ・以下のディスプレイは対応ディスプレイの条件を満たしておりますが、弊社の検査にて正常に動作しないことを確認しております。  
EPSON CRシリーズ（CR-4500, 4700, 5500, 7500, 7600, 7700, 8000などPC-9801互換機時代に発売されたもの）

## スクリーン・メニュー

スクリーン・メニューは以下のような階層になっています。

```
COLOR_SET
    BRIGHT
    CONTRAST
    SATURATION
    HUE ※
    SHARP ※

AUDIO_SET
    BALANCE
    BASS
    TREBLE
    MTS_MODE
    LOUDNESS

CHANNEL_SET
    AUTO_SCAN
    MANUAL_SET
    TUNER_MODE
    CH_LOOP_MAX

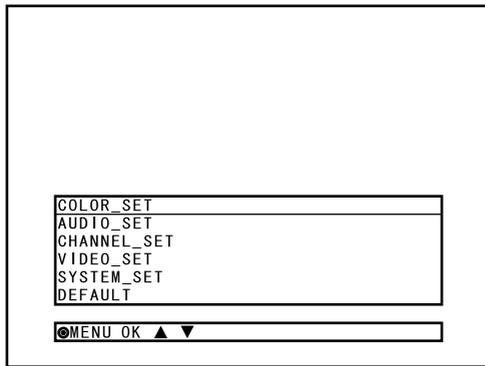
VIDEO_SET
    GAMMA
    VTR_MODE
    H_POS
    V_POS

SYSTEM_SET
    12KEY_MODE
    AUDIO_OUT
    POWER_ON

DEFAULT
```

※はD端子入力時は設定できません。

# メニューの操作方法



スクリーン・メニューは上図のように表示されます。メニュー上段は設定項目、下段は、現在どのボタンが使えるかを示します。

設定項目で現在選択されているものは白いバーで示されます。ボタン操作は以下の通りです。

- ・設定項目の選択      [▲] [▼] ボタン
  - ・値の増減            [◀] [▶] ボタン
  - ・一段階下の項目に入る    [OK] ボタン
  - ・一段階上の項目に抜ける    [MENU] ボタン (リモコンは「メニュー」ボタン)
- (最上段で「MENU」ボタンを押すとスクリーン・メニューを抜けます。)

また、操作に使えないボタンを押すと、メニュー下段、右端に「×××」が点滅します。

## 各メニュー項目の解説

### ■COLOR\_SET

画面の色調整や画質に関する項目です。

- ・BRIGHT (0~14~29)  
画面の明るさを設定します。初期値は14で、値が大きいほど明るくなります。
- ・CONTRAST (0~16~29)  
画面のコントラストを設定します。初期値は16で、値が大きいほどコ

ントラスト (画面の明暗の差や色彩の対比) が大きくなります。

- ・SATURATION (0~15~29)  
画面の彩度を設定します。初期値は15で、値が大きいほど彩度が高くなります。
- ・HUE (0~15~29)  
画面の色相を設定します。初期値は15です。この項目はD端子入力使用時は設定できません。
- ・SHARP (0~8~15)  
画面の輪郭協調度を設定します。初期値は8で、値が大きいほど輪郭が強調されシャープな映像になります。この項目はD端子入力使用時は設定できません。

### ■AUDIO\_SET

音声の調整に関する項目です。

- ・BALANCE (L:-15~0 (中央) ~R: +15)  
音声の左右のバランスを設定します。初期値は中央で、左右それぞれ15段階の調整が可能です。
- ・BASS (0~7~14)  
音声の低音強度度を設定します。初期値は7で、値が大きいほど低音が增強されます。
- ・TREBLE (0~7~14)  
音声の高音強度度を設定します。初期値は7で、値が大きいほど高音が增強されます。
- ・MTS\_MODE (MAIN, MAIN+SUB, SUB)  
MTS(二重音声)の動作を設定します。初期値はMAIN(主音声)で、MAIN+SUBは主音声+副音声、SUBは副音声です。音声多重放送でない放送に関してはこの項目は影響しません(聴覚上の変化はありません)。MAIN 選択時はフロントパネルのMAIN LEDが、MAIN+SUB 選択時はMAIN LEDとSUB LEDの両方、SUB 選択時はSUB LEDが点灯します。
- ・LOUDNESS (OFF, ON)  
音声を全体的に大きく広がりを持たせ、迫力を出すことができます。初期値はOFF (LOUDNESSなし) です。

### ■CHANNEL\_SET

TVチューナーに関する項目です。

#### ・AUTO\_SCAN

TV番組放送があるチャンネルを自動的に識別し、|DISPL TV|本体の1~12チャンネルに割り当てます。|DISPL TV|で初めてTV番組を受信するには必ず実行してください。

#### ・MANUAL\_SET

|DISPL TV|内のチャンネルにどの番組（実際のチャンネル）を割り当てるかを手動で設定します。

01:13	02:02	(03:15)	04:04
05:19	06:06	07:22	08:08
09:32	10:10	11:34	12:12

このように、|DISPL TV|内の1~12チャンネルにどのチャンネルを割り当てるかを手動で設定します。()でくくられているチャンネルは、現在|DISPL TV|で選択されているチャンネルで、この場合、|DISPL TV|内の3チャンネルが選択され、そこにチューナーの15チャンネルが設定されています。

チューナーのチャンネルは、フロントパネルの|▲|▼|、またはリモコンの|▲|▼|で変更可能です。

( )でくくられてるチャンネルは、リモコンのチャンネル・ボタンで変更可能です。

#### ・TUNER\_MODE (AIR, CATV)

TVチューナーの受信モードを設定します。初期値はAIR（地上波）です。CATVを受信するときは|CATV|に設定してください。

CATVで一部の番組を視聴するためには、特定業者との契約と、専用の機材が必要になる可能性があります。詳しくはご契約のCATV業者にお問い合わせください。

#### ・CH\_LOOP\_MAX

チャンネル選択時、チャンネルが何番でループするかを設定します。地上波受信時などチャンネル数が12以下の場合は|12|（初期値）でご利用ください。

CATVなどで12チャンネルを超える局数を受信できる環境でお使いの場合は、|62/C63|を設定してください。

## ■VIDEO\_SET

ガンマ補正や画面の表示位置に関する項目です。

#### ・GAMMA (0~10~19)

ガンマ補正を設定します。初期値は10で、値が大きいくほどガンマ値が大きくなります。ガンマ補正をかけると、白い部分と黒い部分の明るさを変えずに、画面内の薄暗い部分を明るく表示することができます。

#### ・VTR\_MODE (STANDARD, VTR)

入力映像の同期信号が不安定な場合（特にビデオテープの再生映像等を入力する場合）、|VTR|に変更してみてください（初期値は|VTR|）。但し、本機では、ビデオテープの再生映像を入力した際の動作保証は致しかねます（全てのビデオテープ再生映像がこのモードで正しく表示できるとは限りません）。

#### ・H\_POS (-7~0~6)

画面全体の横の表示位置を設定します。初期値から左に7段階、右に6段階移動する設定が可能です。

#### ・V\_POS (-7~6)

画面全体の縦の表示位置を設定します。初期値はいちばん左=下に設定されていて、上に13段階移動する設定が可能です。

## ■SYSTEM\_SET

|DISPL TV|の本体全般に関する項目です。

#### ・12KEY\_MODE (12CH, 10KEY)

|DISPL TV|付属リモコンの数字キーの動作モードを設定します。初期値は|12CH|で、TVの1~12チャンネルを直接切り替えることができます。|10KEY|に設定すると、TVのチャンネル入力がテンキーで入力できるようになります。

#### ・AUDIO\_OUT (BOTH, PHONE)

音声を|LINE OUT| |PHONE|両方から出力するか、|PHONE|のみ出力するかを設定します。初期値は|BOTH|（両方から出力）です。

#### ・POWER\_ON (STANDBY, POWER\_ON)

|STANDBY|時（初期値）は、本機をACアダプタに接続した時点でスタンバイ状態（|STANDBY|のLEDが点灯）になり、|POWER|ボタンを押すと電源が入ります（|POWER|のLEDが点灯）。

|POWER ON|時は、本機をACアダプタに接続した時点で本体の電源が完全に入ります（|POWER|のLEDが点灯）。

|DISPL TV|の電源を、本体のPOWERボタンではなく集中電源などの遠隔操作でオンにしたい場合、設定を|POWER ON|に変更してください。

外部集中電源などで本機の電源をオンにする場合、本機の電源をオフにした後、再度電源をオンにする際には5秒以上の間隔をあけてください。5秒以下の間隔で電源を再投入すると本機が正常に動作しない場合があります。

## ■DEFAULT

|DISPL TV|の設定を初期化します。

リセットされる項目は以下の通りです。

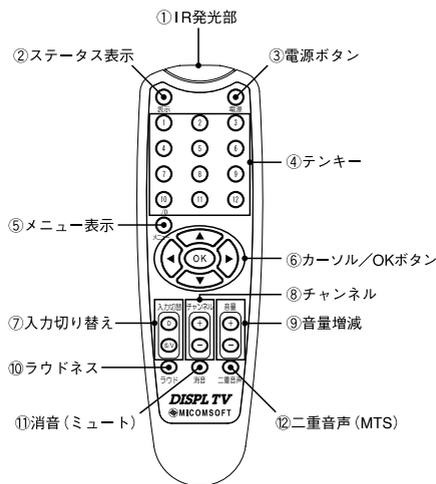
COLOR_SET	現在選択されている入力の設定のみ初期化されます
AUDIO_SET	全て初期化されます
CHANNEL_SET	CHANNEL_LOOP_MAXのみ初期化されます
VIDEO_SET	現在選択されている入力の設定のみ初期化されます
SYSTEM_SET	全て初期化されます

チューナー選択の2個のボタン（左右）を同時に押しながら電源を入れるリセットとは動作が異なります。

## リモコンの使用準備

リモコンの動作には乾電池が必要です。初回使用時には、リモコン背面の乾電池ホルダーに、製品添付の乾電池（単4：2本）を、+、-の極性を正しく入れてください。

## リモコン各部の名称と機能



### ■各部の説明（フロントパネル）

#### ①IR発光部

リモコンの赤外線発光部です。

#### ②ステータス表示

「DISPL TV」のステータス（チャンネルなどの情報）を画面に表示

します。ビデオ/Sビデオ入力、D端子入力を選択時は、再度押すことで表示を終了します。チューナー入力を選択時は、2回押すと二重音声（MTS）の状態を表示し、3回押すことで表示を終了します。

#### ③電源ボタン

「DISPL TV」の電源をオン、スタンバイにします。

#### ④テンキー

「12KEY\_MODE」が「12」の時は、1～12のキーで「DISPL TV」本体のチャンネルを直接選択します。

「12KEY\_MODE」が「10KEY」の時は、1～10（10=0として動作）のボタンをテンキーとしてチャンネル番号を入力します（「1」「5」と押すと15チャンネルを選択できます）。この際には「11」「12」のボタンは使用できません。

また、入力選択がチューナー以外の時は、入力をチューナーに切り替えます。

#### ⑤メニュー

「DISPL TV」のOSD（オンスクリーン・メニュー）を表示、消去します。

OSD表示時は、メニュー項目から一段階上の項目に抜けるときに使用します。メニューの最上項目から抜けると、OSDは画面から消えます。

#### ⑥カーソル/OKボタン

上下のカーソルは、OSD表示時の選択項目をそれぞれ上下に移動させます。

左右のカーソルは、OSD表示時の選択項目の値をそれぞれ左右に移動させます（左で減少、右で増加）。

OKボタンはOSD表示時、メニュー項目の一段階下に入る時に使用します。

#### ⑦入力切替

「D」ボタンでD端子入力を、「S/V」ボタンで、Sビデオ入力もしくはビデオ入力（コンポジット）を選択します。

ビデオ入力とSビデオ入力は排他利用で、同時に使用することはできません。ビデオ入力とSビデオ入力を同時に行った場合、Sビデオ入力が優先されます。

#### ⑧チャンネル

「+」ボタンで大きいチャンネル数へ、「-」ボタンで小さいチャンネル数へ移動します。また、チューナー入力以外が選択されている場合、チューナー入力を選択します。

#### ⑨音量

「+」ボタンで音量を大きく、「-」ボタンで音量を小さくします。

## ⑩ラウド (ラウドネス)

ラウドネスのオン、オフを切り替えます。

## ⑪消音 (ミュート)

消音 (ミュート) のオン、オフを切り替えます。

## ⑫二重音声 (MTS)

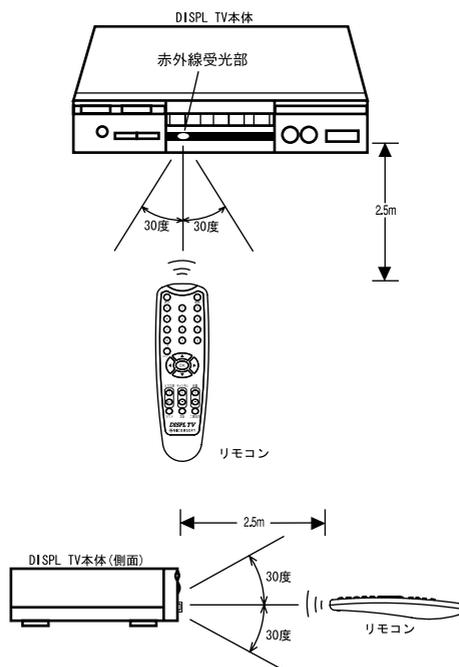
MTSのモードを切り替えます。|MAIN| (主音声) → |MAIN+SUB| (主+副音声) → |SUB| (副音声) の順に切り替わり、さらに押すと|MAIN|に戻ります。また、フロントパネルのLEDがそれに応じて点灯します。

放送が二重音声 (音声多重) に対応していない場合、LEDは点灯せず、聴覚上の変化もありません。

# リモコンの受光範囲

リモコンの赤外線を受光範囲は以下の通りです。リモコンでうまく操作できない場合、受光範囲を確認してください。

受光範囲内でもうまく操作できない場合、リモコンの乾電池の向きを確認し、それが正しい場合は乾電池が消耗している可能性がありますので、乾電池を新品と交換してみてください。



# トラブルシューティング

## 1.画面が映らない、画面が映らなくなった

- ・「DISPL TV」の電源が入っている (「POWER」のLEDが点灯している) か確認してください。
- ・入力選択が正しいか確認してください。
- ・ケーブル類の接続を確認してください。
- ・入力機器 (ゲーム機やDVDプレイヤーなど) の電源が入り、映像を出力しているか確認してください。
- ・ディスプレイの電源が入っているか確認してください。

## 2.スタンバイ (STANDBY) LEDや電源 (POWER) LEDが点灯しない

- ・「DISPL TV」とACアダプタの接続を確認してください。
- ・ACアダプタとコンセントの接続を確認してください。

## 3.画面にOSDは表示されるが、TV番組や映像機器、ゲーム機の画面が表示されない

- ・入力選択が正しいか確認してください。
- ・ケーブル類の接続を確認してください。
- ・入力機器 (ゲーム機やDVDプレイヤーなど) の電源が入り、映像を出力しているか確認してください。

## 4.画面の明るい色 (白) などが色ダレしてしまう

- ・「BRIGHT」の設定を下げてみてください。
- ・「CONTRAST」の設定を上げてみてください。
- ・ディスプレイの明るさを下げてみてください。

## 5.画面が乱れる

- ・ケーブル類の接続を確認してください。
- ・ビデオテープの録画映像の動作保証はいたしかねます。
- ・モノクロCCDカメラ等の出力するモノクロ映像の動作保証はいたしかねます。
- ・|NEOGEO| |AVファミコン| の映像を入力すると画面が歪む現象が発生しますが、これは本機の仕様です。

## 6.家庭用TVと色合いが違う

- ・ケーブル類の接続を確認してください。
- ・映像信号方式の違いやディスプレイのブラウン管構造の違いなどにより、家庭用TVと完全に同じ色合いを再現することはできません。お好みの色になるよう、本機の画質調整機能で調整してみてください。

## 7.パソコンの映像を変換できない

- ・本機はNTSC準拠の映像をRGB信号に変換する機器のため、パソコンの出力するRGB映像に関して変換を行うことはできません。

## 8. 音声が出力されない

- ・ケーブル類の接続を確認してください。
- ・ボリューム設定を確認してください。
- ・入力機器から音声が出力されているか確認してください。
- ・LINE OUT 使用時、「SYSTEM\_SET」の「AUDIO\_OUT」が「BOTH」になっていることを確認してください。
- ・本機の「MUTE」設定に問題が無いか確認して下さい。

## 9. 音声が割れる

- ・ケーブル類の接続を確認してください。
- ・「BASS」、「TREBLE」の設定を下げてみてください。
- ・「LOUDNESS」を「OFF」にしてみてください。
- ・入力機器からの音声（元の音声）が割れていないかどうか確認してください。

## 10. 音声がモノラルになる

- ・ケーブル類の接続を確認してください。
- ・入力音声または受信TV番組放送がステレオ音声か確認してください。

## 11. スタンバイ時にヘッドフォン出力音がおかしい

- ・ケーブル類の接続を確認してください。
- ・スタンバイ時のヘッドフォン出力は、電源オン時の音量（ボリューム設定）の影響を受けます。

## 12. リモコンで操作できない

- ・リモコンに乾電池が入っているか確認してください。
- ・「DISPL TV」のIR受光部が障害物で遮蔽されていないか確認してください。
- ・乾電池を新品と交換してみてください。

## 13. ワイドクリアビジョン放送に対応していない

- ・「DISPL TV」はワイドクリアビジョン放送の信号を受信してもワイドクリアビジョン表示にはなりません（本機の仕様です）。

## 14. ワイド表示用のIDを持つ映像信号に対応していない

- ・「DISPL TV」はワイド表示用のID信号を含んだSビデオ映像信号を入力してもIDを認識しません（本機の仕様です）。

# 仕様

映像方式	NTSCカラー
映像入力	コンポジット・ビデオ（NTSC準拠） 1Vp-p（75Ω） S端子（NTSC準拠）4ピンmini-DIN Y信号 1Vp-p C信号 バースト信号部で0.286Vp-p（75Ω） D1端子（NTSC準拠・525i） 14ピン・アンフェノール ハーフピッチ Y信号 1Vp-p PB信号 0.7Vp-p（±350mVp-p） PR信号 0.7Vp-p（±350mVp-p） 15ピン・アナログRGB端子（スルー出力用）15ピンHD-SUB
映像出力	15ピン・アナログRGB端子 15ピンHD-SUB 電源オン時：RGB信号 0.7Vp-p（75Ω） 同期信号 TTLレベル（V：60Hz, H：31kHz） ※出力同期信号は入力される映像信号によって 若干異なります。 電源オフ時：15ピン・アナログRGB入力端子（PC IN） からのスルー出力
音声入力	電源オン時：ビデオ/Sビデオ音声入力、 D1音声入力の各端子より音声を入力 電源オフ時・スタンバイ時：LINE INからの音声を入力
音声出力	電源オン時：ビデオ/Sビデオ音声入力、 D1音声入力からの音声を出力 電源オフ時・スタンバイ時：LINE INからの音声を入力 （但し、電源オフ時はヘッドフォン端子は使用不可）
画質	水平同期周波数31kHz時（サンプリング周波数27MHz） 水平解像度720ドット（サンプリング・ドット数） 色階調：YUV 4:2:2
チューナー部	地上波62ch/CATV63ch対応 MTS対応（ステレオ、モノラル、二重音声対応） Y/C分離：コムフィルター
電源	専用ACアダプタにより供給 DC6V 最大消費電流2A 消費電力12W
本体寸法	W230mm×D130.5mm×H39.25mm （ボタン、コネクタ、ゴム足を除く）
重量	本体：530g ACアダプタ：120g